

## J Aバンク新潟における担い手支援策について

J Aバンク新潟では、平成28年度から実施している担い手向け支援パッケージ「にいがた農業応援プログラム」について拡充を図り、令和2年度も実施いたします。

令和2年度においては、同プログラムの一つである「にいがた農業応援ファンド」のメニューとして、『1億円園芸産地チャレンジ事業』を創設し、総事業予算枠80百万円にて、以下のとおり展開いたします。

さらに、担い手向け金融支援策として、担い手の資金需要に一層応えていくため、保証料助成にかかる金融支援対象資金の融資限度額を106億円から5億円増額し、111億円規模で実施いたします。

今後も、J Aバンク新潟では、これらの支援策を活用しながら担い手へのより踏み込んだ支援に向け積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### ○令和2年度「にいがた農業応援プログラム」について

##### 1. にいがた農業応援ファンドの展開

###### (1) 「1億円園芸産地チャレンジ事業」(新規事業) 助成枠 20百万円

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円増を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

(※助成枠を上回る申請があった場合、抽選とします。)

###### (2) 「園芸生産拡大支援事業」(継続事業)

###### 助成枠 30百万円 <担い手向け支援 20百万円、産地向け支援 10百万円>

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等に対し、その取組みに要する費用の一部を助成することにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

(※助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目、産地規模等を考慮し、選定します。)

###### (3) 「新規・親元就農応援事業」(継続事業) 助成枠 20百万円

後継者への事業承継および新規就農の促進と定着に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的に、①後継者を受け入れる親元農業者および②新たに就農する農業者に対し、営農経費の一部を助成いたします。

(※助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分します。)

###### (4) 「商談会等販路拡大の活動支援事業」(継続事業) 助成枠 10百万円

国内および海外の商談会への出展等にかかる費用の助成を行い、農業者等による県産農畜産物等の販路拡大の取組みを後押しします。

## 2. 担い手向け金融支援策の拡充

担い手の金融負担の更なる軽減を図り、資金需要に一層応えていくため、保証料助成にかかる金融支援対象資金の融資限度額を増額する等の拡充を図りました。

### ○ 商品内容

助成対象資金	担い手支援資金（アグリV）、農業近代化資金、農機具ローン、アグリマイティー資金、スーパーS資金、サポートA		
助成対象者	県内JAから助成対象資金の借入を行った方		
助成対象となる融資枠 (令和2年度)	資金名		融資限度額 (合計111億円)
	長期資金	担い手支援資金（アグリV）	25億円
		農業近代化資金	17億円
		農機具ローン アグリマイティー資金(証書)	54億円
	短期資金	スーパーS資金 サポートA アグリマイティー資金(手形)	15億円 (5億円増額)
助成対象期間	長期資金	取扱期間中に借り入れた案件を対象に、農業近代化資金は借入日から5年間(5年後の応当日を含む)、担い手支援資金（アグリV）・農機具ローン・アグリマイティー資金(証書)は借入日から3年間(3年後の応当日を含む)を助成対象期間とします。	
	短期資金	取扱期間中の借入残高がある期間を助成対象とします。	
助成額	借入に伴い新潟県農業信用基金協会へ支払う保証料 <sup>(注)</sup> 相当額 (注)長期資金は分割後払方式による支払いに限ります。		
その他	担い手支援資金（アグリV）は、JAグループ新潟利子補給の対象となるため、借入利息においても、別途最大で年0.25%の助成を受けることができます。 また、JAバンク利子補給の対象となる場合は、借入利息においても、別途最大で年1.00%の助成を受けることができます。		

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が年間融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

※取扱期間は、JAグループ新潟利子補給・保証料助成が令和2年4月～令和3年3月、JAバンク利子補給が令和2年4～12月となります。

<添付資料：「JAバンク新潟における担い手支援策」について>

以上

<本件に関するお問合せ先>

JAバンク新潟県信連 農業部

担当：中島、木下、田中 TEL：025-230-2214

# JAバンク新潟における担い手支援策について

---

令和2年3月





# JAバンク新潟における担い手支援策について

JAバンク新潟では、農業者への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」については、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現のため、農業生産の拡大、加工・流通・販売の促進、農業を通じた地域の活性化等の県内担い手の取組みに対する助成、金融負担軽減などJAグループ新潟が連携し、総合的な支援を実施しております。

令和2年度においても、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、支援メニューの拡充・取組みの強化を図り、担い手支援について積極的に取り組んでまいります。

# JAバンク新潟における担い手支援策について

## ○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

### 県内担い手の取組み

○農業生産の拡大    ○加工・流通・販売の促進    ○農業を通じた地域の活性化

プログラム1

「にいがた農業応援ファンド」の展開

プログラム2

担い手向け金融支援の拡充

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

(1)「JAグループ新潟担い手サポートセンター」の設置

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。

(2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

# I にいがた農業応援プログラム～令和2年度取組み内容～

## にいがた農業応援ファンドの展開

### 1. 「1億円園芸産地チャレンジ事業」の創設(令和2年度助成枠20百万円)

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円増を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取り組みに要する費用を助成します。

### 2. 「園芸生産拡大支援事業」の継続(令和2年度助成枠30百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等への踏み込んだ支援を行うことにより、農業者等による園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

### 3. 「新規・親元就農応援事業」の継続(令和2年度助成枠20百万円)

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げることを目的に、新たに就農する農業者および親元に助成します。

### 4. 「商談会等販路拡大の活動支援事業」の継続(令和2年度助成枠10百万円)

平成30年度より実施してきた国内および海外の商談会への出展等にかかる費用の助成を、令和2年度においても継続して行い、農業者等による県産農畜産物等の販路拡大の取組みを後押しします。

## 担い手向け金融支援の拡充

### 5. 担い手支援資金(愛称:アグリV)の継続

「担い手支援資金(愛称:アグリV)」の取扱額について、一般枠22億円、農地取得枠3億円として担い手の資金需要に引き続き応えていきます。

### 6. 農業資金にかかる利子補給・保証料助成の継続・拡充

担い手支援資金(アグリV)取扱額25億円の継続、農業資金にかかる保証料助成取扱額は81億円から86億円に拡充し、担い手向け金融支援全体では111億円規模で、利子補給および保証料助成を実施いたします。

## Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和2年度取組み内容～

### にいがた農業応援ファンドの展開

令和2年度における「にいがた農業応援ファンド」について、助成対象事業は、「園芸生産拡大支援事業」・「新規・親元就農応援事業」・「商談会等販路拡大の活動支援事業」の3事業に、新たに「**1億円園芸産地チャレンジ事業**」を加えた4事業とし、総事業予算枠を総額80百万円で実施いたします。

#### 1. 1億円園芸産地チャレンジ事業（**新規事業**） 助成枠 20百万円

本事業では、「新潟県園芸振興基本戦略※」で推進する販売額1億円増を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

（**助成率50%、1件あたり上限50万円**。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定。）

※新潟県の策定する「新潟県園芸振興基本戦略」では、販売額1億円以上の園芸産地数を倍増させることを県全体の目標としている。

〔 現状:51産地（令和元年7月時点）→ 目標:101産地  
現在、販売額1億円以上の産地は、さらに販売額1億円アップを目指す。 〕

※販売額1億円増を目指す園芸産地の育成にあたっては、各地域において流通・実需関係者の参画も得ながら、産地と県及び関係機関・団体が一体となり、品目選定を含め産地の特性や優位性を最大限発揮できる産地計画を策定し、目標達成に向けて活動することとしている。

## Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和2年度取組み内容～

### 2-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け)【信連拠出】 (継続事業) 助成枠 20百万円

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成しております。

(助成率30%、1件あたり30万円を上限に助成。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定。)

### 2-2. 園芸生産拡大支援事業(産地向け)【全農拠出】 (継続事業) 助成枠 10百万円

本事業では、新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組むJAに対して、園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成しております。

(助成額は、1産地当たり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定。)

## Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和2年度取組み内容～

### 3. 新規・親元就農応援事業（継続事業） 助成枠 20百万円

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに向け、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する農業者および親元に対して、営農費用の一部を助成しております。  
(1件あたり年間20万円を上限に助成。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分。)

### 4. 商談会等販路拡大の活動支援事業（継続事業） 助成枠 10百万円

本事業では、商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手等（JA生産部会を含む）に対して、その取組みに要する費用の一部を助成しております。  
(国内は最大10万円、海外は最大50万円の助成とし、1事業者につき国内2回、海外1回を上限に助成。)

## Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和2年度取組み内容～

### 1億円園芸産地チャレンジ事業(詳細)

項目	内容
事業内容	「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円増を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等に対し、その取組みに要する費用の一部を助成する。
助成対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
助成予算枠	総額20百万円(うち上半期10百万円、下半期10百万円)
事業対象者	新潟県内で「産地育成計画」を策定している園芸産地にて、園芸生産を行う農業者(法人を含む。)または農業者によって構成する組織を対象とする。
助成対象事業	「産地育成計画」にて定める園芸生産の規模拡大や園芸生産への新規取組み等を対象とし、取組内容・必要額についてJAが適当と認め、かつ担い手サポートセンター(以下、「センター」という。)が審査し、県連・県本部等で構成するセンター運営協議会の承認を受けたものとする。
助成金額	園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む際に要する費用の50%(千円未満切り捨て)以内とし、50万円を上限とする。ただし、飲食費、旅費等は除く。 なお、行政から補助金等を受けた、または受ける予定がある事業にかかる費用は対象外とする。 ※本事業における助成は、1事業対象者につき1回を上限とする。
申請受付期間	上半期:令和2年4月1日～令和2年4月30日(事業承認予定月:令和2年7月) 下半期:令和2年10月1日～令和2年10月31日(事業承認予定月:令和2年12月) ※助成額を上回る申請があった場合、抽選とする。

※助成要件等の詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

### Ⅲ 担い手向け金融支援～令和2年度取組み内容～

#### 担い手向け金融支援対象資金 融資限度額は**111億円規模**で実施

担い手の資金需要に一層応えていくため金融支援策を実施します。

令和2年度における金融支援対象資金の融資限度額は、111億円規模で実施します。(令和元年度の融資限度額106億円から**5億円の増額**)

対象資金	令和元年度	令和2年度
担い手支援資金(アグリV)	25億円	25億円
うち、一般枠	22億円	22億円
うち、農地取得枠	3億円	3億円
保証料助成(長期資金) (農業近代化資金、農機具ローン、アグリマイティー資金)	71億円	71億円
保証料助成(短期資金) (サポートA、スーパーS資金、アグリマイティー資金)	10億円	<u>15億円</u>
担い手向け金融支援対象資金合計	106億円	<u>111億円</u>

# Ⅲ 担い手向け金融支援～令和2年度取組み内容～

助成対象資金	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額	その他	
	JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟 利子補給・保証料助成				
長期資金	担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 年1%	保証料助成 年0.32%	借入当初3年間	25億円 一般枠： 22億円 農地取得枠： 3億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>JAが担い手と認めた農業者が対象となります。</li> <li>JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額や資金用途等の一定の条件がございます。</li> <li>条件が合致する場合、借入当初3年間は金利・保証料込の実質金利が年0.5%となります。</li> <li>JA毎に年間融資枠を設定しております。</li> </ul>
		利子補給 最大年1%				
	農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初3年間	54億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額や資金用途等の一定の条件がございます。</li> <li>金利については、お近くのJA窓口までお問い合わせください。</li> </ul>
農機具ローン アグリマイティー資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初3年間	54億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額や資金用途等の一定の条件がございます。</li> <li>金利については、お近くのJA窓口までお問い合わせください。</li> </ul>	
短期資金	スーパーS資金 サポートA アグリマイティー資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初1年間		15億円

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。  
 ※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。  
 ※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。  
 ※JAバンク利子補給は令和2年4～12月のお借入れ、JAグループ新潟利子補給・保証料助成は令和2年4月～令和3年3月のお借入れが対象となります。

# Ⅲ 担い手向け金融支援～令和2年度取組み内容～

## 農業近代化資金のお借入負担軽減に向けたステップ

### ① 農業近代化資金のお借入(行政の利子補給)

- 借入希望時期(着工・購入時期)まで、3か月程度の期間はありますか？
- 経営改善資金計画(5年間)の作成を通じ、農業経営の向上に努めていただけますか？
- 「農地取得」のためのお借入ではありませんか？(農地取得のための資金は使途対象外です。)

### ② JAグループ新潟による保証料助成

- 新潟県農業信用基金協会へ支払う保証料は、分割後取方式でしょうか？

Yes

Yes

### ③ JAバンク利子補給

- 借入額が100万円以上でしょうか？

Yes

① 行政からの  
利子補給承認

② 借入当初5  
年間、保証料  
助成

③ 借入当初5年間、  
最大で年1%の利  
子補給

以上の3つを組み合わせると・・・

>借入当初5年間における、金  
利・保証料の負担無し(=0円)

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給期間終了後は、通常の金利をご負担いただきます。

※受付額が年間融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

### Ⅲ 担い手向け金融支援～令和2年度取組み内容～

#### その他の農業資金・商品概要

資金名	資金の特徴	融資金額	融資期間
アグリマイティー資金	農地取得、農機具の購入、そして 運転資金まで！ あらゆる資金ニーズに対応できる オールマイティーな資金です。	事業に必要な資金の 100%	25年以内 (うち据置期間3年以 内)
農機具ローン	農機具の取得・修理にご利用いた だけます！審査期間を短縮し、迅 速かつ簡便な利用を可能とした個 人専用のローンです。	1,800万円以内	1年以上10年以内 (うち据置期間2年以 内)
サポートA	種苗代・肥料代などの農業経営に 必要な短期の運転資金にご利用い ただけます。ご契約期間内であれ ば、いつでもお借入やご返済が可 能です。	個人 1,000万円以内 法人・団体 3,000万円以内	1年以内 (条件を満たせば契 約更新が可能です)
スーパーS資金	認定農業者の経営の安定に必要な 短期の運転資金にご利用いた だけます。	個人 500万円以内 (畜産、施設園芸の場合2,000万円以内) 法人 2,000万円以内 (畜産、施設園芸の場合8,000万円以内)	1年以内 (条件を満たせば契 約更新が可能です)

※金利やご返済方法、その他融資条件等、詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

※審査の結果により、ご希望に添えない場合がございます。

※その他、上記以外にも各種農業資金を取り扱っております。

# <参考>にいがた農業応援ファンド～令和元年度取組み内容～

## にいがた農業応援ファンド各事業の実績

➤令和元年度の取組実績は、**採択件数318件**、**採択額67百万円**となりました。

(単位:件、千円)

事業名	令和元年度			
	申請件数	申請額	採択件数	採択額
園芸生産拡大支援	216	48,896	216	48,896
うち 担い手向け支援	212	39,211	212	39,211
うち 産地向け支援	4	9,685	4	9,685
新規・親元就農応援	68	13,600	68	13,600
商談会等販路拡大の活動支援	34	5,199	34	5,096
合 計	318	67,695	318	67,592

### 【ファンド活用事例】

園芸生産拡大支援	<p>&lt;導入事例&gt; 人参収穫・洗浄機、柿栽培用機械、枝豆洗浄・選別機、ネギ根葉切り機、防除用ドローン、ラジコン動噴機、園芸用パイプハウス、養液土耕栽培システム、非破壊糖度計 ほか</p>
商談会等販路拡大の活動支援	<p>&lt;国内商談&gt; フードメッセinにいがた、JA・JFグループ北信越商談会(石川県)、うまさぎっしり新潟・食の大商談会(東京都) ほか</p> <p>&lt;海外商談&gt; 食の商談会inシンガポール、実需者個別商談(上海、香港、台湾、バンコク) ほか</p>

# <参考>担い手向け金融支援～令和元年度取組み内容～

## 担い手金融支援対象資金の取扱実績について

### ➤長期資金の実行実績

(単位:件、千円)

	平成31年4月～令和2年2月末 累計実績					
	農業近代化資金		農機具ローン		アグリマイティー資金(証書)	
	件数	実行金額	件数	実行金額	件数	実行金額
令和元年度	97	949,860	1,045	2,569,720	562	2,313,930

(単位:千円)

	平成31年4月～令和2年2月末 累計実績			
	アグリV(一般枠)		アグリV(農地取得枠)	
	件数	実行実績	件数	実行実績
令和元年度	453	1,749,639	57	205,660

### ➤短期資金の残高実績

(単位:件、千円)

	令和2年2月末 残高					
	スーパーS資金		サポートA		アグリマイティー資金(手形)	
	件数	残高	件数	残高	件数	残高
令和元年度	32	143,596	238	740,062	36	125,650



JAバンク新潟